

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画  
平成28年度事業 点検・評価調書

4-IV-11

4-IV-11

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備		取組項目	地域の「語り部」育成
	節	IV. ホスピタリティの醸成		
事業(施策)名	11 地域の「語り部」育成支援		事業主体	佐渡市社会教育課
			関連団体	佐渡市世界遺産推進課、佐渡市観光振興課、佐渡を世界遺産にする会
事業実施期間	H28～H34			
事業概要	【事業目的】			
	○ 佐渡金銀山にまつわる言い伝えや地域文化等を地域の子どもや来訪者に紹介する「語り部」を育成し、郷土愛の醸成と地域の魅力発信を図る。			
事業概要	【事業内容】			
	○ 島内各地の公民館講座で、「語り部」育成講座を設置し、保育園、学校、宿泊施設等での発表機会を設ける。			
事業実績	【事業成果】			
	● 公民館自主講座のなかで、赤泊民話かたり部の会による定期講座(月2～3回)を実施している。			
今後の取組・課題	【課題】			
	■ 指導者の高齢化と地域における担い手が少ないことがあげられる。			
今後の取組・課題	【今後の取組】			
	■ 県市で作成した「佐渡金銀山紙芝居」を活用し、公民館自主講座や保育園・小学校などで「地域の語り部」育成の取り組みを進める。			
事業評価	【事業の達成度】 [ a ・ <b>b</b> ・ c ]			
	【事業実施の効果】 [ a ・ <b>b</b> ・ c ]			
	【総合評価】 [ A ・ <b>B</b> ・ C ]			
◇ 公民館活動において、民話等の「語り部」の育成をしており、今後の「佐渡金銀山」の語り部育成につなげることができた。				

- a: 進んでいる。高い。  
b: 概ね順調。概ね適切。  
c: 遅れている。低い。

- A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。  
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。  
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。